

臨床研究「Pediatric Appendicitis Score の偽陰性要因に関する検討」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

小児における急性虫垂炎の診断は難しいため、体温や腹痛などの身体所見と血液検査の項目を合わせた Pediatric Appendicitis score というスコアリングシステムが用いられています。しかしながら、急性虫垂炎であっても時にスコアが低く出てしまう（偽陰性）事があることがわかっています。本研究では、急性虫垂炎の診断で手術が施行された患者さんの経過を振り返ることにより Pediatric Appendicitis score が偽陰性となる要因を明らかにすることです。

② 研究対象者

2011年1月1日から2024年6月30日までに急性虫垂炎と診断され手術が施行された15歳以下の患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年12月31日まで

④ 資料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2024年9月1日

提供開始予定日：該当なし

④ 研究の方法

研究対象となる患者さんの診療録を用い、下記⑤の項目について検討を行います。全ての診療情報は患者さんの名前がわからない状態で学会や論文で報告を行います。

⑤ 試料・情報の項目

診療録に記載されている、研究対象となる患者さんの年齢、性別、身長や体重、既往歴、発症から来院までの日数、来院までに受けた治療、身体所見、血液検査、画像検査、病理学的検査

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 小児外科 病院助教 後藤悠大

⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

TEL：029-853-3094（小児外科医局：平日9時から17時）

所属・担当者名：小児外科 後藤悠大（ごとう ゆうだい）